

# メイヨークリニック とソーシャルメディア (序章)

平成27年7月2日(木) 看護情報学特論 I  
看護情報学 修士1回 高橋勇太

# なぜ、メイヨークリニック？

- 中山先生の講義でよく名前は聞くが、何がそんなにもすごいのか、今一度確認したかったのだ。中でもソーシャルメディアにも力を入れていると聞くので。

## <情報源>

ネット情報(データの信頼性は？今回は参考にご紹介)

## <検索日>

いずれも、平成27年6月30日(火)

# メイヨークリニックとは？

- Mayo Clinic 1846年開設
- アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター市に本部を置く総合病院。
- ロチェスターのほかフロリダ州ジャクソンビルとアリゾナ州スコッツデールに支部を置いている。
- 「メイヨー・ヘルス・システム」として、ミネソタ州内のみならずアイオワ州、ウィスコンシン州でも病院や診療所を運営している。
- メイヨー・クリニックは常に全米で最も優れた病院のひとつに数えられている。USニュース&ワールド・レポート誌の「全米の優れた病院」2007年版では、メイヨー・クリニックは2位にランクされた
- 過去にメイヨー・クリニックで診療を受けた患者にはアメリカ合衆国の歴代大統領やヨルダン国王をはじめ、各界のVIPが名を連ねている。

メイヨークリニック Wikipedia



Mayo Clinic by James Neeley500 x 345 · jpeggreatamericanthings.net

# Mayo Clinic ホームページより

- **Mayo Clinic Facts**

- This year, 1.3 million people from all 50 states and 143 countries came to Mayo Clinic for care.

- **Personnel**

- Staff physicians and scientists: 4,200
- Residents, fellows and others: 2,400
- Allied health staff (clinic and hospital): 52,900
- Total: 59,500

- **Patient Care\***

- Total clinic patients: 1,317,900
- Hospital admissions: 128,000
- Hospital days of patient care: 612,000

※These facts were accurate as of December 2014.

# ミネソタ州？

ミシシッピ川の源流、世界最大の淡水湖であるスペリオール湖の湖岸

英語名	Minnesota	略号	MN
人口	5,303,925人 (2010年) (福岡県とほぼ同じ)	日本人	3,611人 (人口の0.07%)
総面積	86,936平方 マイル (本州とほぼ同じ)	陸地面積	79,627平方 マイル (本州とほぼ同じ)
合衆国加入 年月日	1858年5月 11日	合衆国加入 順	32番目
州都	セントポール	最大都市	ミネアポリス



アメリカ地域ランキング

<http://us-ranking.jpn.org/Minnesota.html>

# 歴史

- メイヨー・クリニックは1846年にアメリカ合衆国に移住したイギリス人移民の医師ウィリアム・メイヨー、メイヨーの長男ウィリアム・ジェームス・メイヨー（1861年-1939年）、次男チャールズ・メイヨー（1865年-1939年）の3人による辺境の地での医療活動から始まった。



メイヨークリニック Wikipedia

# メイヨークリニック

- 大規模な総合病院であるにもかかわらず、「クリニック」という名前がついていることから小さな診療所を想像しがちであるが、この名は初期のメイヨー・クリニックがロチェスターの小さな診療所として始まったということからきている。附設のメイヨー医学校も含め、メイヨー・クリニックは国内外で高い評価を受けている医療研究機関でもある。

# 第一のバリュー

- メイヨー・クリニックの第一のバリューは*The needs of the patient come first.* (患者のニーズが第一)である。また、*Mayo will provide the best care to every patient every day through integrated clinical practice, education, and research.* (メイヨーは統合的な医療活動、教育、研究を通じて、毎日、全ての患者に最善の治療を提供する)というミッションを掲げている

# メイヨークリニックとソーシャルメディア

- アメリカの病院におけるソーシャルメディア活用を詳細にレポートしているブログ『Found In Cache』によると、2011年10月の時点で1,229もの病院が何らかのソーシャルメディアのアカウントを有しており、フェイスブック:1068ツイッター(814)、ユーチューブ(575)、ブログ(149)
- 目的「患者からのコメントに対して、病院職員が回答」、「病気に関する相談と病院職員からの情報提供」、「病気に関する情報提供(動画による解説)」、「職員採用情報の掲示」等
- メイヨー・クリニックは、早い段階から積極的にソーシャルメディアを活用している点です。2007年末から2008年にかけてフェイスブック、ユーチューブ、ツイッターを次々にスタートさせ、病院としては異例の積極的な活用で評価が高まり、2010年には病院としては珍しい「センター・フォー・ソーシャル・メディア」の設立に至りました。立ち上げ時には6名程度だったのが今では13名ものスタッフを抱え、様々なツールを駆使して医師、患者、病院スタッフ達とのコミュニケーション活性化に取り組んでいます。

# メイヨークリニックとソーシャルメディア

- 今日メイヨー・クリニックのツイッターのフォロワーは約28万人、フェイスブックで「いいね」をしている人は約6.9万人、そしてユーチューブにはほぼ毎日何らかの動画コンテンツがアップされ、今までにアップされた約1700もの動画は延べ約5500万回もの視聴がされるほど、医療業界の中で圧倒的な知名度をもたらすことに貢献しています。
- メイヨー・クリニックのその他の新しい試みとしては2011年7月にリリースされたヘルスケアのテーマに特化したソーシャルネットワーキングサービス、「メイヨー・クリニック・オンライン・コミュニティ」があります。「Connect with others who have been there.(既にその体験した人と繋がろう)」というキャッチコピーで始められた新しいSNSサイトでは、疾患別の治療法や体験談の共有が可能で、フェイスブック等の既存のサービスではなく、ヘルスケアのテーマに特化したコミュニティとして今後の成長が期待されています。年間に50万人の患者さんが全米、そして世界約150カ国から訪れるメイヨー・クリニックならではの、業界初の試みと言われています。

# 1. Twitter

- @mayoclinic アカウントを用意。フォローした上で、replyした人にはフォロー返しをする。操作方法については、専用の説明ページを用意している。ビデオでの Twitter の機能説明や“Five Steps to Using Twitter” (Twitter を利用するための5つのステップ)など至れり尽くせりで、利用者をサポートしている。

<http://internetcom.jp/webtech/20091124/8.html>

## 2. Blog

- Mayo Clinic News Blogは、医学・科学分野の研究結果を紹介している。心臓疾患の予兆を調べるテストなども掲載されている。「Podcast Blog」では、病院に関するビデオストーリーを見ることができる。医師へのインタビューや、患者からの質問に答える医師のビデオなども掲載されている。RSS フィードも用意されている。

<http://internetcom.jp/webtech/20091124/8.html>

### 3. Share Your Mayo Clinic Story

- 患者の体験談を広く募集している。テキストだけでなくビデオの募集も積極的だ。

<http://internetcom.jp/webtech/20091124/8.html>

## 4. Facebook

- 公式ページが用意されている。投稿には、退院患者からの感謝や質問などがあり、これに対して実名の医師・スタッフが回答している。また Facebook 内で、スタッフの応募・募集などの活動もしている。

<http://internetcom.jp/webtech/20091124/8.html>

## 5. YouTube

- Mayo Clinic Channel が運営している。医師の自己紹介を中心に動画が掲載されている。患者の体験談や禁煙がもたらす健康をもたらす効果を、説明したビデオなどもある。

<http://internetcom.jp/webtech/20091124/8.html>

# その他

- また、病院のホームページからアクセスできる「疾病と治療法の QA 集 (Diseases and Treatments)」も充実している。医療辞書代わりに使う人も多らしい。
- マイクロソフト社と共同で個人の健康管理サイト「Health Manager」。専門医の相談が無料で受けられる。Windows Live ID があれば、そのまま利用できる。残念ながら、日本からは登録できない。
- ヘルスキット。装着型フィットネスモニターと第三者アプリとがリアルタイムで集約した健康データ。このヘルスアプリで、ユーザーは心拍数、カロリー消費量、血糖値、コレステロールなど確認。ユーザーと医療提供者をつなぐ。アップル社、メイヨークリニックとのコラボレーションとして、患者さんの血圧が正常範囲から外れたとき、病院に警告を出す血圧アプリ。
- iPadの導入。iPhoneやiPadを使って、数百にもものぼる院内システムからすぐに患者の詳細情報を引き出せる。

<https://www.apple.com/jp/ipad/business/profiles/mayo-clinic/>

<http://internetcom.jp/webtech/20091124/8.html>

<http://www.novartispharmaceuticals.com/jp/stories/detail/with-healthkit-apple-mayo-clinic-and-epic-systems-contribute-to-the-quantif> H27.7.2アクセス

# ミッション実現の道具としてのソーシャルメディア

- 165年もの歴史を持つメイヨー・クリニックの創業以来のミッションは「The needs of the patient come first.(患者のニーズが第一)であり、「統合的な医療活動、教育、研究を通じて、毎日、全ての患者に最善の治療を提供する」と掲げられています

2015/06/28・『病院におけるソーシャルメディア活用のフロントランナー～メイヨー・クリニックの試み』<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/29691>